

## 真に気を使ってしんどい

学校では、今日は歌の練習。

試験済んだ次ぎの日くらい  
本当に休ませてくれたらええのに、  
賛美歌の練習とはいやになる。

僕には、何の関係もないが、  
十九日は、聖ヨゼフの誕生日でもあり、  
今の校長の誕生日でもある。

その為の歌の練習。

歌は好きだからか、まあいいか。

歌を歌いながら思った。

「皆、この学校の生徒は  
裕福な選ばれた人達なのかなあ」

しかし、歌っていると気持ちもまぎれた。

かたぐるしい聖歌だが、  
面白くない歌の練習だけど、  
歌っているときだけは、  
声を張り上げている時だけは楽しい。

また、昔の事を思い出した。

小学校三年生の時だ。  
近所の児童演劇団に入っていた時だ。